



VOL. 112

12年 10月

今月の特集



私の履歴

14



私の履歴 (14) 東京医大霞ヶ浦病院 2

東京医大に赴任した時に、新しい職場になじめるか少しドキドキしましたが、「住めば都」ともいいます。若い時から転居を重ねてきた私は、新しい環境になじむのが比較的得意で、その地を去る時にはすっかりその環境に溶け込んでいることが多かったように思います。今では茨城が大好きです。私の娘は「茨城には悪い人はいない」とまで言います。それはちょっとどうかと思いますが…

今回は私が勧誘して新宿の東京医大の本院からわざわざ田舎の医局に加わってくれた若い先生についての話です。東京医大に赴任して初めての研修医にW先生とK先生がいました。二人とも個性的な人間で、医療に関して熱い気持ちを持っていました。彼らは私の診療スタイルを気に入ってくれたこともあって医局に入ってくれたと思っています。

W先生が最初に私どもの内分泌グループに参加する意思表示をしてくれました。車の運転が上手で東京の様々な道を熟知している都会っ子でした。新宿界隈の安くておいしい飲食店も教えてくれました。彼は高校の時にバンドのボーカルをしていたとかで宴会の2次会などではよくカラオケで歌っていました。声も素敵な声で、もちろん私に比べて断然上手でした。ただしアルコールは飲めないそうで、宴会でも彼が飲んだのは見たことがありません。その頃、街では～涙の数だけ強くなれるよ・・・の「tomorrow」が流行っていました。また海釣りの有名な会のメンバーで、暇を見つけては伊豆諸島などに釣りに行っていました。魚の気持ちになれるのか、私などよりいつもはるかに釣りも上手でした。彼と一番多くの患者さんを、一緒に診療しました。K先生は我々のグループには最終的には入りませんでした。エキセントリックなところがあって、とても印象深い先生でした。心がとても優しいけど、どこか調子が外れていて、いつまでも高校生みたいなところのある人でした。映画のNASH朝鮮戦争の時のアメリカ軍の野戦病院を舞台とした映画)では半ズボンで診療していたと言って、半ズボンに白衣を着て診療しようと医局に現れました。自衛隊育ちの私も、さすがに「すね毛が見える格好は平和な日本ではダメ」と言ってやめさせたこともありました。夜遅くまで患者さんを診てから、夕食に近くの店に行って若い医師たちと色々な話をしたことを昨日のこのように思い出しますが、彼らも既に患者さんのために各部署の第一線でバリバリ診療をしています。夕食に入ったとんかつ屋のテレビで、阪神大震災の映像を見てびっくりしたこともありました。私たちは診療していてその時刻まで知りませんでした。またその年には地下鉄サリン事件もありました。もう17年も前なんですね。

教授は政治的なことが大好きで、診療に関してはあまりタッチしませんでした。私は教授を支えなければならない立場でしたが、意見が合わないことも多くなっていきました。(次号へ続く)

糖尿病網膜症はご存じですか？

糖尿病療養指導士 細谷陽子

糖尿病網膜症は糖尿病患者さんの約40%に起きると言われており、徐々に進行し、自覚症状がほとんどありません。

網膜は目の奥にあり、カメラで言うとフィルムに当たります。このフィルムが傷ついて壊れた状態が糖尿病網膜症です。なぜ糖尿病網膜症になるかという、網膜には細かい血管が張り巡らされており、血糖値が高い状態では血管に多くの負担がかかり、血液の流れが悪くなってしまいます。網膜症には段階があります。

■網膜内の血流が悪くなり始めた段階を「単純網膜症」と言います。網膜の血管の所々に障害が出てこぶのように腫れる「毛細血管瘤」、血液中の成分が染み出てくる「硬性白斑」などがあり、3-6か月ごとに眼科受診が必要です。

■血管がつまって網膜の一部に血液が流れなくなった段階を「前増殖網膜症」と言います。血管が詰まって血流が悪い部分の細胞が変化してシミのように見える「軟性白斑」などが主な所見です。眼科に1-2か月の受診が必要で、レーザー治療が必要になってきます。

■血液が流れていない部分に酸素や栄養を何とかして送り込もうと新生血管が伸びてくる段階を「増殖網膜症」と言います。新生血管は非常にもろい血管で、破れて網膜の表面や硝子体内に出血が広がり視力に大きな影響を及ぼします。新生血管がやがてやぶれてしまう「硝子体出血」や「網膜剥離」などが発生します。1か月ごとの眼科受診が必要で、レーザーや硝子体手術の適応となります。

増殖網膜症の段階になっても自覚症状がないこともあり、ある日突然目が見えなくなってあわてて病院に駆け込み硝子体出血や網膜剥離と診断されることもありますので、早期発見、早期治療が大切です。糖尿病と診断されたら、良好な血糖コントロール保ち、定期的に眼科で検査を受けましょう

休診のお知らせ

10月と11月の診療予定です。宜しく御了承ください。

10月

| | | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|-----|
| S | M | T | W | T | F | S |
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | | 209 |
| 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 28 | 29 | 30 | 31 | | | |

11月

| | | | | | | |
|----|-----|----|----|----|----|----|
| S | M | T | W | T | F | S |
| | | | | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 209 | 21 | 22 | 23 | 24 | |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |